

# 市政 刷新

2012年 夏号

発行者／福岡市議会議員 調崇史(民主・市民クラブ)

## すぐ動く！よく働く！ 調たかし 福岡市議会議員(城南区)

### 待機児童・過去最多の893人～子育て環境の整備が急務に～

福岡市がまとめた今年度当初の待機児童数は893人となり、4年連続で過去最多を更新しました。「子どもを生み、育てやすいまちづくり」は市政の根幹をなすテーマの一つですが、厳しい現状が改めて浮き彫りになりました。

待機児童の解消に向けて福岡市では昨年度中に1,160人分の保育所を新設しましたが、働くお母さんの増加、或いは人口増加などによる新たな保育需要に追いついていないのが現状で、今年度新たに整備される1,400人分の保育所を計算に入れても、来年度当初の待機児童ゼロの実現は難しい見通しとなっています。

保育所の新規整備だけではなく、学校の空き教室の利用、いわゆる「保育ママ」のような家庭的保育事業の支援など、新たな手法によって保育の定員を増やす取り組みの必要性が高まっています。

#### »空き教室の利用促進を

待機児童解消に向けた緊急的な対処法として注目したいのが、学校の空き教室の利用です。福岡市では少子化によって市内の小中学校に生じている空き教室を改装して既存の保育所

の「分園」とし、子どもの受け入れを進めています。今年の6月末現在で市内4箇所の小学校で開設されており、80人分の保育所として活用されています。

福岡市ではこの取り組みを今年度末までに新たに2校で実施できるよう、地元との交渉を進めています。こうした取り組みに対しては「待機児童の解消は正規の保育所の新設整備によって進めるべきだ」などの否定的な意見もあります。しかし新規整備にはお金はもちろん時間がかかる点で即効性はありません。また将来的に保育需要が減少すれば新設分の保育所が「ムダな施設」になりますかね、財政的な観点からも慎重にならざるを得ません。

**すぐにでも働きたいお母さんたちのニーズを最優先する」とが待機児童解消に取り組む基本姿勢であるべきです。私は今後も議会活動の様々な機会を捉えて、空き教室の更なる利用促進を求めていきたいと考えています。**

### 親子で正しい知識のケイタイを！

6月15日、梅林中学校で全校生徒と保護者を対象に、インターネットに関する正しい知識の習得をテーマにした講演会が開かれました。講師の置鮎正則さん(広告業・金山小の前PTA会長)はfacebookやゲーム会社などが運営するSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の概要や、SNSでの情報発信にあたって注意すべきことなどについて説明。

「ネットはバーチャルではなく現実。アバターや偽名を使って発言したとしても全部自分が責任を負うことになる。他人の情報を勝手に公開したり、他人の名誉を傷つけることは違法です」などと注意を呼びかけました。

#### »保護者への啓発をどう進めるか

昨年2月に内閣府がまとめた統計によれば、小学生の18.6%、中学生では45.7%が携帯電話を持っており、こうした中学生のうち57.1%が携帯電話でネットを閲覧したことがあるとされ



## 地域活動！「郷土愛」の醸成と「地域ボランティア」～七隈校区の取り組みから～

私は現在、七隈校区で2つの地域ボランティア活動にメンバーとして参加させて頂いています。

一つは「七隈環境パトロールの会」。もう一つは「フラワーラブメイツ」です。

今回はこれらの地域ボランティア活動の紹介もかねて、郷土愛についての所感を述べさせて頂きたいと思います。

### 1 城南区一大所帯

七隈環境パトロールの会は6月末現在で会員23人、毎月第一月曜日に七隈校区の各町内を巡回して、路上の吸殻などのゴミを拾ったり、放置自転車にタグを取り付けるなどするほか、七隈西公園の除草作業なども含めた定期清掃も同時に実行しています。また、ダンボールを使った生ゴミリサイクルの普及・啓発にも取り組んでいます。



同会は城南区内で活動している同種のボランティア団体の会(城南区環境サポートーの会)でも一番の大所帯です。

平成16年の活動開始から今年で9年目。パトロール時は蛍光色のジャンパーを着てかなり目立つて見えるのですが、これも啓発の大本命の一環です。

### 2 通学路に彩りを

フラワーラブメイツは、七隈小学校の前の通りに設置された花壇を中心に、年に2度ほど花を植えているほか、水やりなど日常のお世話をされています。

去る6月9日には、雨の中20人余りのメンバーが集まって、「ペンタス」「アメリカンブルー」など3種類の花を1株1株植え付けました。私は初参加だったのですが、可憐な花に心を洗われる

素晴らしいひとときとなりました。今回の花は11月頃まで楽しめます。

子どもたちの通学路に彩りを添えるフラワーラブメイツの活動は、5年前に、「花いっぱいの校区になったらいいな」という小学生の希望を叶えるために始まったそうです。

### 3 郷土愛を育てる

これらの地域ボランティア団体は、七隈小学校の5年生の子どもたちの学習の一環として、年に一度小学校で環境活動発表会を開いています。

環境パトロールの会も、フラワーラブメイツも、メンバーの中心になっているのは子育てを終えた世代の地域住民の皆さんです。子どもたちにとっては、小学校と直接的な利害関係のない地域住民の皆さんのが、自分たちの生活環境のためにボランティアで汗を流してくれることを知る機会と言えるでしょう。感想文には「校区を散らかさないようにしたい」「身近な花や緑を大切にしたい」といった言葉が並ぶそうです。

子どもたちの心に郷土愛が確実に萌芽する様子をそこから読み取ることができます。

### 4 東北の復興を支えるもの

東日本大震災の被災地・東北でも、復興に向けた槌音が響き始めました。家族を、家を失った絶望の淵から這い上がり、再び歩き始めた人々。彼らを支える「ふるさと再生」の願いもまた、郷土愛から生まれるものではないでしょうか。

たくましく生きる力、更には人や社会への奉仕・報恩の精神を身に付けさせる上でも、子どもたちの郷土愛を育てることには大きな意義があります。こう考えれば、地域ボランティア活動は単に清掃をしたり、花を植えるということを通り越して、「人づくり」にまでつながっています。

更には夏祭り、スポーツ・文化活動の大会、餅つきなど、あらゆる地域行事が、子どもたちの人格形成に欠かせない役割を果たしているのではないでしょうか。

地域ボランティア活動・地域行事を大切に守っていくことは、「社会で子どもを育てる」ことの身近な実践だと感じます。

### 調たかし プロフィール



1978年 4月17日生 34歳

1978年 ○ 福岡市生まれ

1991年 ○ 七隈小学校卒業

1994年 ○ 梅林中学校卒業

1997年 ○ 修猷館高校卒業

2002年 ○ 九州大学法学部卒業  
TNCテレビ西日本入社

2010年 ○ 同社退社

2011年 ○ 福岡市議選初当選

現在、金山団地在住  
妻と3女

### 調たかし 市政相談所

ぜひ、お立ち寄りください！

〒814-0133  
福岡市城南区七隈4-8-17

(七隈四角バス停前)  
TEL:092-834-9984

FAX:092-834-9983

mail:info@t-shirabe.net



### ウェブサイトのご案内



ツイッターやフェイスブックなどと連動したサイトで、日々の活動の様子を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。  
また、オフィシャルウェブサイトからは市政に対するご意見を送れます。皆様の声を聞かせて下さい！

[www.t-shirabe.net/](http://www.t-shirabe.net/) 調たかし

